

電気泳動用色素液(ローディングダイ)の調製プロトコルと使用方法

■ 10x Loading Dye

原料試薬名	メーカー、Code	最終濃度	10mL作成時の使用量
1mol/l トリス塩酸緩衝液(pH8.0) 容量1L	ナカライテスク Code:35435-11	10mM	0.1mL
ブROMOFENOLブルー 容量1g	和光純薬 Code:021-02911	1mg/mL	10mg
グリセリン 容量500mL	ナカライテスク Code:17045-65	20%	2mL
dH ₂ O(蒸留水)	—	—	7.9mL

※製造後、冷凍(-20℃)で保存する。

【使用方法】

10x Loading DyeがPCR反応液全体の1/10量になるように調製してください。

※10x Loading DyeによりPCR反応液が青く染まりますが、PCRには問題ありません。

PCR反応液の調製例(20μL系の場合)

試薬	容量 [μL]
2x Ampdirect Plus	10 μL
BIOTAQ (5U/μL)	0.1 μL
primer-F (100 μM)	0.1 μL
primer-R (100 μM)	0.1 μL
10x Loading Dye	2 μL
Distilled Water	7.7 μL
Total	20 μL